

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭58—163618

⑤ Int. Cl.³
B 29 C 13/00
A 41 D 19/00
// A 61 N 5/00

識別記号
1 0 1

庁内整理番号
6670—4F
6849—3B
7058—4C

⑬ 公開 昭和58年(1983)9月28日

発明の数 1
審査請求 有

(全 2 頁)

⑭ ビニル手袋

① 特 願 昭57—47766
② 出 願 昭57(1982)3月24日
⑦ 発 明 者 小峰重男
東京都足立区足立3丁目12番15

号小峰ゴム工業株式会社内
⑪ 出 願 人 小峰ゴム工業株式会社
東京都足立区足立3丁目12番15
号
⑭ 代 理 人 弁理士 早川政名 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

ビニル手袋

2. 特許請求の範囲

塩化ビニルペーストに、トリアジン又はジメルカプトチアゾール或いはこれらの誘導体の単独もしくは併用と、「鉛と酸化鉛」以外の鉛化合物又はビスマス化合物の単独もしくは併用とを配合して成型してなるビニル手袋。

3. 発明の詳細な説明

本発明は耐放射線及び耐熱性を有するビニル手袋に関するもので、更に詳しくは、特に医療用で使用するエックス線、ガンマー線などの放射線を防護すると共に蒸気滅菌などを行うための高熱に耐え得るものを提供せんとするものである。

従来此種のもの、塩化ビニルペーストに、鉛又は酸化鉛を多量に配合して耐放射線を保持させていた。しかし、これでは耐熱性が全くなく、医療用の如く、使用の毎に、高熱により滅菌を行っ

て反復使用することが出来なかった。仮りに熱処理を行うと、熱変形して使用に耐えられないものとなった。又、耐放射線のために多量の鉛又は酸化鉛が配合されているために塩化ビニルの架橋が阻害されると同時に、風変して商品価値の全くないものであった。

本発明はこのような従来の欠点を解消せしめんとするもので、その実施の一例を以下説明すると、此種の技術分野において周知の、いわゆる通常のポリ塩化ビニルの配合物に、架橋剤としてトリアジン又はジメルカプトチアゾール或いはこれらの誘導体の単独又は併用と、その架橋促進剤を配合し、更に「鉛と酸化鉛」以外の鉛化合物又はビスマス化合物を単独又は併用を配合せしめた溶液に、製造型を浸漬し成型してなるビニル手袋である。

一般に鉛化合物としては「鉛や酸化鉛」をはじめとして硫酸鉛、炭酸鉛、塩化鉛、酢酸鉛、硝酸鉛など周知のものであるが、本発明においては特に「鉛と酸化鉛」を除いたもの、すなわち「鉛と酸化鉛」以外の鉛化合物を使用するものであって、

これらを単独に用いるかもしくは任意併用せしめる。

又、ビスマス化合物としては酸化ビスマス、硫酸ビスマス、炭酸ビスマス、塩化ビスマスなど任意の周知のものを用いる。

この「鉛と酸化鉛」以外の鉛化合物又はビスマス化合物はビニルレジン100重量部に対して100～8000重量部を配合する。

塩化ビニルの架橋剤としてはトリアジン又はジメチルカプトチアゾール或いはこれらの誘導体を単独又は併用によって、ビニルレジン100重量部に対して0.5～5.0重量部を用い、更に架橋促進剤としてDT、酸化カルシウム、酸化マグネシウム等を単独又は併用により0.5～8.0重量部を配合する。

このような溶液に手袋製造型を浸漬せしめて従来の成型方法と全く同様の手段及び架橋条件で成型せしめる。

実施例 1

「ビニルレジン 100 重量部

ジメチルカプトチアゾール誘導体	8 重量部
硫酸ビスマス	8000 "
可塑剤	150 "
架橋促進剤 (DT)	1.0 "

以上の配合溶液に製造型を浸漬し、直ちに引き揚げて180～200℃の温度で5～20分乾燥せしめて成型する。

本発明は以上の構成よりなるため、塩化ビニルの架橋が全く阻害されることなく耐熱性を充分付与し、繰り返し蒸気滅菌(121℃)に耐えることが出来、放射線防護効果をも有し医療用放射線防護手袋としてすぐれたものであり外観的にも全く風変することがないものであり、商品価値の高いものを提供することが出来る。

トリアジン	0.5 重量部
塩化鉛	100 "
架橋促進剤 (酸化カルシウム)	0.7 "
(酸化マグネシウム)	0.7 "
可塑剤 (DOP)	108 "

実施例 2

ビニルレジン	100 重量部
ジメチルカプトチアゾール	1.5 "
炭酸鉛	800 "
架橋促進剤 (DT)	0.5 "
可塑剤 (DOP)	108 "

実施例 3

ビニルレジン	100 重量部
トリアジンの誘導体	4 "
硫酸鉛	8000 "
架橋促進剤 (酸化カルシウム)	1.5 "
(酸化マグネシウム)	1.5 "
可塑剤	200 "

実施例 4

「ビニルレジン 100 重量部